

東館南集会所

〒329-0611

上三川町大字上三川1223-1

8月の集会所開放事業「紙粘土細工」

紙粘土で、おしゃれな飾り細工の「猫のリース」を作ります。お気軽にご参加ください。

- ▶期日=8月17日(日) 午前10時～正午 ▶場所=東館南集会所
- ▶講師=小川 礼子^{おがわ れいこ}さん ▶材料費=200円 ▶定員=6人(先着順)
- ▶持ち物=エプロン、タオル ▶申込み期間=8月1日(金)～12日(火)
- ▶申込み先=生涯学習課 生涯学習係 ☎0285(56)9159



6月24日(火)開催 第2回 共同学習会

講話:「アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)を疑う」

講師 河内教育事務所ふれあい学習課 関 直哉^{せき なおや}さん

思い込みや偏見、バイアスは、「心のクセ」とも言われ、自身の経験や見聞きしたことによって生まれます。このバイアスは人間関係を壊したり、他者の人権を侵害したりしてしまいます。そのために「もしかしたら自分も」と疑うことが大切です。決めつけず、違った見方や考え方があることを受け入れ、他者との対話を通して気づくことができます、とのお話をいただきました。

ワークショップを体験し、グループでイラストや資料をもとに話し合い、意見を発表しました。

参加者の感想

- 自分の思い込みだけで行動するのではなく、周囲の話に耳を傾け、相手を一番に考えた行動をしたいと思います。
- 思い違いや偏見による考え方・見方は、自分から直していかなければ改善されないし、自分を変えなければいけないと思いました。



▶問い合わせ先=生涯学習課 生涯学習係 ☎0285(56)9159

〈見えない相手を意識したマナーを守ったインターネットの利用をしましょう〉

インターネットは、誰でも容易に情報を発信することができます。また、居ながらにして世界各地とつながることができる大変便利なツールです。

しかし、近年、匿名で情報を発信できるため、掲示板やSNS上では、他の人を誹謗中傷したり、誰かの書き込みに便乗して、事実に基づかない情報を書き込んだりするなど、人権に関わる問題が起きています。それによって、精神的にも社会的にも追い込まれた人たちが、家族をも巻き込んで、大変つらい状況下に置かれている、ということも報道されています。

お互いの顔が見えないからこそ、慎重な利用を心掛けましょう。

- ▶「不確かな情報」や「うわさによる情報」を共有しない。
- ▶発信した情報は、「不特定多数の人たちが見ること」を意識する。
- ▶誤って受け取られるような「表現」や「言い回し」は使用しない。
- ▶本人の許可なく、写真や動画などを掲載しない。



残念ながら、私たちの周りでは、いじめ、偏見や差別が、今でも絶えることなく起きています。更に最近では、インターネット上の写真や風景から位置情報が分かり、悪用された事例もあります。すべての人が、自分らしく、幸せに暮らすために、互いに認め合い、相手を尊重することの大切さを考えてみましょう。

8月は栃木県人権教育・啓発推進県民運動協調月間です